

国際特許出願件数の多い大学、米国大学が上位を占める (3月5日)

世界知的所有権機関 (World Intellectual Property Organization : WIPO) は、2011年における国際特許出願に関する報告書を発表した。これによれば、大学による国際特許出願件数においては米国大学が上位を占め、国際特許出願件数上位 50 大学のうち、30 校が米国大学であったという。なお、米国の次に大学による出願件数が多かったのは日本と韓国で、トップ 50 校にはそれぞれ 7 校ずつが入っている。なお、国際特許出願件数が多かった大学上位 3 校と各校の出願件数は、カリフォルニア大学 (University of California) の 277 件、マサチューセッツ工科大学 (Massachusetts Institute of Technology) の 179 件、テキサス大学 (University of Texas) の 127 件であった。

なお、本報告書は

<http://www.wipo.int/pressroom/en/articles/2012/article_0001.html>から閲覧可能。

University World News, *US tops list of international patent-filing universities*
<http://www.universityworldnews.com/article.php?story=20120309132555536>